



# 練馬東小だより

令和8年2月吉日  
練馬区立練馬東小学校  
校長 幅 健 司  
学校評価特別号

## 「令和7年度 練馬東小学校の教育活動に関するアンケート」 (保護者・児童)の結果について

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、12月に実施させていただきました「令和7年度 練馬東小学校の教育活動に関するアンケート」に、保護者の皆様からご回答をいただき、感謝申し上げます。集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。ご回答いただいた内容を次年度の教育計画に生かしてまいります。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

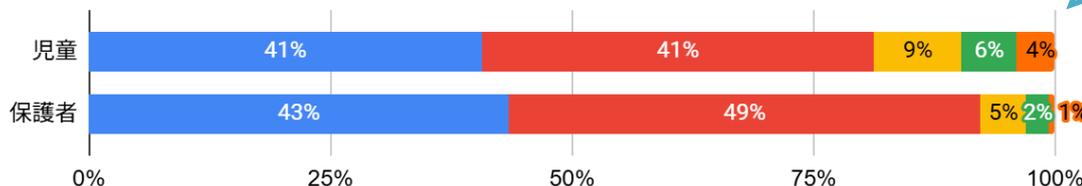
実施時期： 令和7年12月9日(火)～12月15日(月)実施(オンラインにて回答)

### 【生活面についての集計と考察】

■ よくあてはまる ■ あてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

#### 1 子供は、学校に楽しく通っている

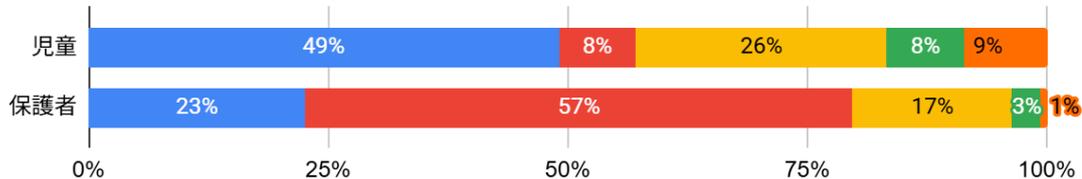
(あなたは学校が楽しいですか)



約80%の児童が「学校が楽しい」と回答していますが、「楽しくない」と感じている児童の声にも耳を傾けていく必要があります。学級での所属意識の醸成をはじめ、学習活動や学校行事をより充実させた教育活動をめざしていきます。

#### 4 子供は、あいさつがきちんとできる

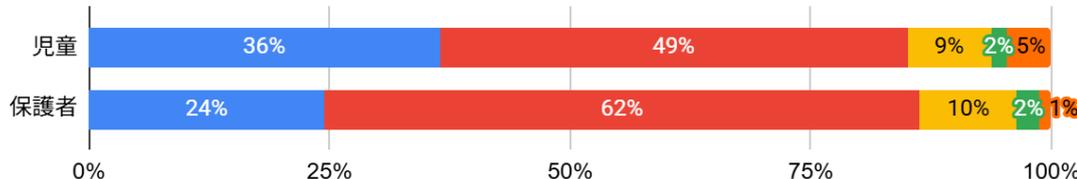
(あなたは、自分からあいさつをしていますか)



「あいさつウィーク」では、今年度も代表委員や6年生が校門で挨拶したり、担任や職員がミニカードを持ち、よい挨拶ができた児童に渡す活動をしたりしました。挨拶が活発になり、達成感につながる取組でした。ただ、時間がたつと、挨拶が少なくなってしまう様子も見られます。よい挨拶が定着するよう、指導や取組を続けていきます。

#### 5 子供は、きまりや約束を守って生活している

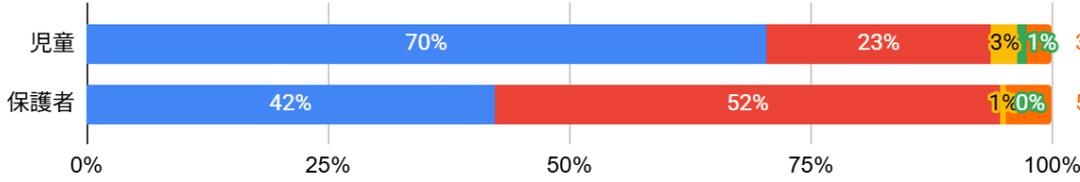
(あなたは、学校の約束やきまりを守って生活していますか)



仮設校舎での新生活という、大きな変化があった中でも、「当てはまる」「少し当てはまる」と回答した児童が85%を超える結果となりました。「きまりを守ること」の意義について理解を深める指導とともに、「きまりを守れていること」のよさを認め、褒めることで、児童の意欲を更に高めていきます。

## 6 子供は、友達を大切にしている

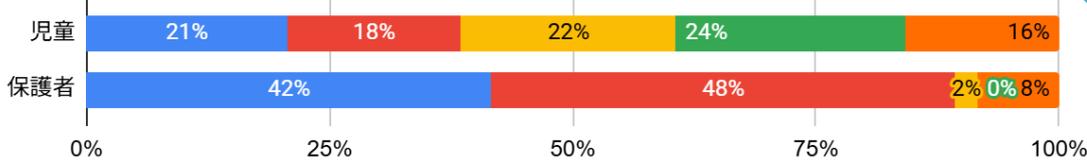
(あなたは、友達と仲良くしていますか)



多くの児童が友達との関わりを肯定的に捉えていることが分かります。日々の学級指導に加え、「なかよし学級」で渡し合う「いいところ見つけカード」の取組を行事ごとに行っています。今後も、思いやりの心を育てる指導を大切にし、友達を尊重し合える学校づくりを進めていきます。

## 7 学校は、子供や保護者の相談に応じている

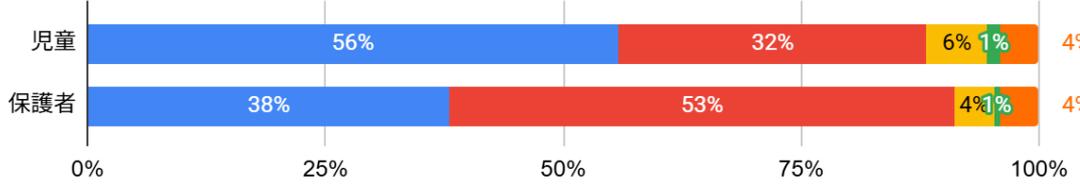
(あなたは学校で、自分のなやみや心配なことを相談していますか)



今年度は、ふれあい月間を中心に年4回の生活アンケートを実施し、児童の困り事を聞き取り、相談に乗っています。「あてはまらない」と回答した46%の児童がいることを踏まえ、いつでも相談できるよう教員をはじめ、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員など、全職員で児童・保護者に寄り添い、安心して相談できる学校を目指します。

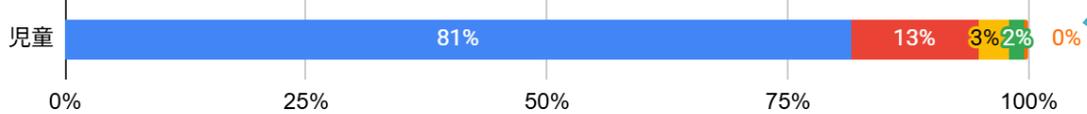
## 10 学校は、子供たちの安全について配慮している

(あなたは、安全に気を付けて生活していますか)



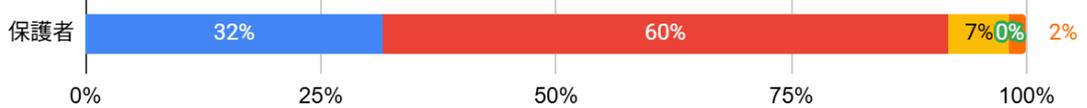
セーフティー教室や自転車安全教室、避難訓練などに加え、季節や時期に応じた安全教育を毎月実施しています。さらに、児童の校内外の安全意識や危険への理解を深めるため、工夫した指導を重ねていきます。

## 11 (あなたは、毎日朝ごはんを食べていますか)



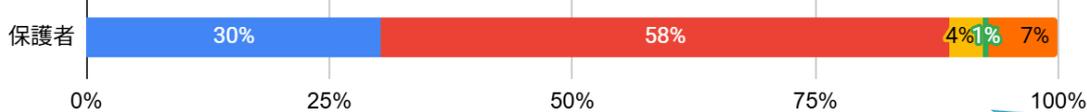
朝食をとることは、一日の生活リズムを整え、集中力や体力の向上につながり、学校生活を充実させるうえでとても重要です。空腹によるいろいろな体調不良を招かないように、今後も家庭と連携し、望ましい生活習慣の定着を図っていきます。

## 14 学校は、学校公開や便り、HPなどで学校の様子を伝えている



保護者や地域の皆様に公開授業だけでなく、行事などで複数学年の様子を見ていただいています。来年度は更に日常の様子が伝えられるようHPの更新を行い、教育活動の発信の充実を図っていきます。

## 15 学校は、保護者、地域と協力して教育活動を進めている

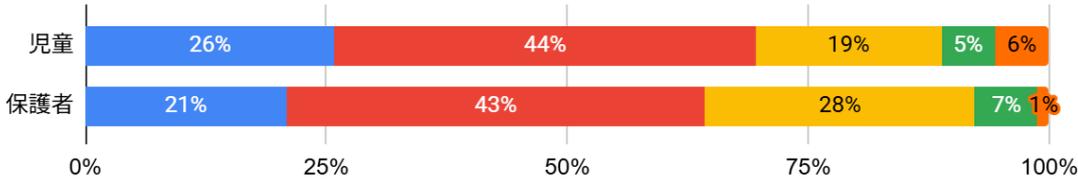


コミュニティ・スクールとしての実践も3年がたちました。保護者・地域の皆様には、学校教育の様々な場面で御支援・御協力をいただき、感謝申し上げます。保護者の会との役割分担、地域の力を更に教育活動に生かしていく方法等、今後も検討を重ね、子供たちのよりよい学びにつなげていきます。

## 【学習面についての集計と考察】

### 2 子供は、すすんで学習している

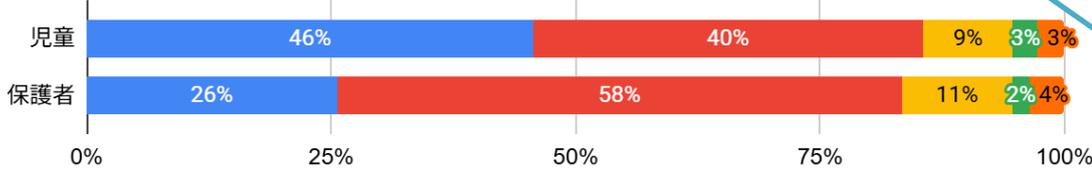
(あなたは、自分の考えを書いたり伝えたりしていますか)



授業形態の工夫や ICT を活用しながら、表現することや交流することが活発になるよう努めています。24%の児童が否定的な回答をしていることにも目を向け、分かりやすく参加しやすい学習改善に努め、児童がお互いに自分の考えを伝えられるよう支援していきます。

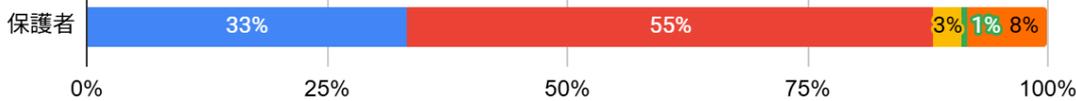
### 3 子供は、学習したことが身に付いている

(あなたは、授業がわかりますか)



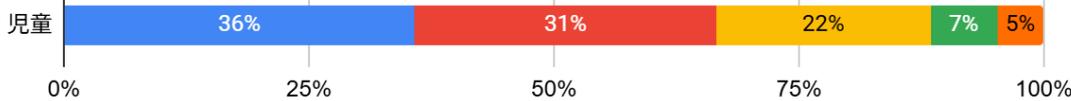
80%以上の児童が、肯定的な回答をしています。児童が学ぶ意義を感じ、学習意欲を高め、「分かる」「楽しい」と実感できる授業改善に努めていきます。個に応じた児童への学習支援のために、家庭と連携して取り組み、自ら学び、育つ教育を目指します。

### 8 学校は、子供たちの学力向上に努めている



算数のベーシックテストや各教科のワークテストの結果を生かした授業改善、タブレットなどの ICT 機器の活用で、更なる学力向上に努めます。また、学習内容を確実に定着させられるよう、朝学習の時間や算数の習熟度別学習、地域未来塾、家庭との連携を図ります。

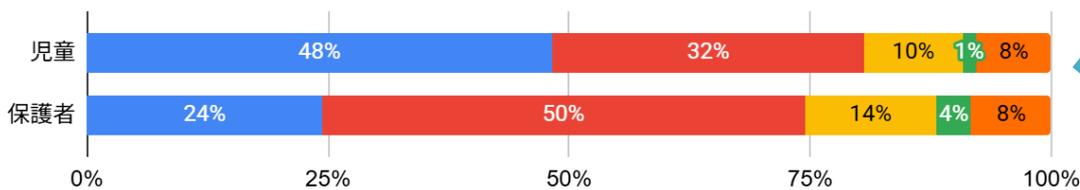
### 9 (あなたは、家ですすんで勉強をしていますか)



学習内容を定着させ、活用できるようにするためには、宿題・自主学習を習慣化することが必要です。67%の児童が「当てはまる」「よく当てはまる」と回答しました。個々の実態に合わせた課題を提示し、より確かな学力の定着を目指します。

### 12 学校は、子供たちの健康・体力の増進に努めている

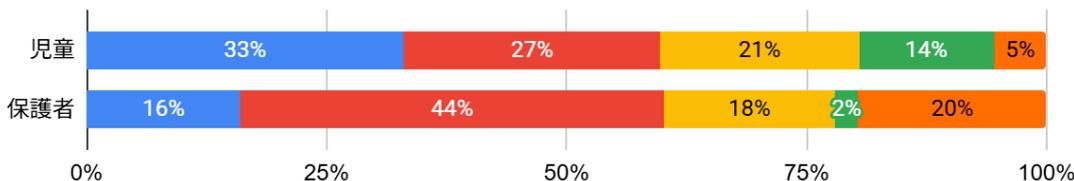
(あなたは、健康な体作りをしていますか)



なわ跳び週間や TKP (体力向上プロジェクト) など、休み時間にすすんで体を動かす取組を設けました。なわとびカードなどを用いて、めあてや振り返りを記入することで、自身の体力向上を実感し、より意欲を高められるように工夫しています。限られた範囲の中でも運動の行い方を最大限に工夫し、今後も健康増進・体力向上に努めていきます。

### 13 学校は、子供たちの読書活動の充実に努めている

(あなたは、すすんで読書をしていますか)



学期ごとに読書月間を設けて、読書活動の充実に努めました。おすすめの本を読書郵便として届け合いました。図書委員会の活動でも読書ビンゴなどイベントを考えて全校児童へ読書を推進しています。また、給食献立と合わせたブックメニューの紹介や「ねりまおはなしの会」による読み聞かせ、春日町図書館のブックトーク、なかよし学級による読み聞かせ、学級ごとにビブリオバトルを行うなど様々な活動を行いました。

### ～自由記述欄より～

貴重なご意見とともに、教職員に対するねぎらいや励ましのお言葉もたくさんいただき、感謝申し上げます。いただきましたご意見、ご要望などを以下のように大きく4つに分類し、現時点でお示しできる回答とさせていただきます。

#### ◆ 体力向上について

校舎改築工事に伴い、校庭が十分に確保できない状態です。特に令和8年度、9年度は、さらに校庭が縮小となる見込みであり、児童の健康と体力の向上のための体育の授業や遊びの時間の工夫が大きな課題です。

- 小さな校庭やちょっとした校舎内のスペースを活用してできる運動の工夫、用具の購入、縄跳び月間などの体育的活動の設定期間の柔軟化など、体を動かせる場所と内容を検討しています。
- 地域の公園に遊びに出かけることも検討しています。往復の移動時間などを含め、教育課程の全体のバランスを考慮しながら実施していきます。
- 令和8年度は、練馬東中の校庭をお借りし、「体育発表会」（仮称）の開催を予定しています。練習が本校体育館に限られることから、当日は各学年の表現発表を中心にした内容で検討を進めています。全校児童が一致団結し、元気な姿を披露する場となるように取り組んでいきます。また、体力テストは、今年度同様に早宮小学校の校庭をお借りして実施いたします。

#### ◆ 登下校の安全について

通学路の危険個所の点検と改善、児童の登下校のマナーについて、保護者・地域の皆様より年間を通してその都度様々なご意見をいただいているところです。

- 警察、練馬区役所と連携した通学路点検を定期的（定例は3年に1回）に行っています。それ以外にも、道路標示が薄くなっているところの解消やスクールゾーンに関わる交渉など、いただいた情報をもとに関係機関と適宜連携を図っています。実現が困難であったり、時間を要したりすることが多くありますが、引き続き、保護者・地域の皆様の声を大事にしながら通学路の危険個所の改善に努めていきます。
- 令和8年度は、毎週水曜日を全校4時間授業とします。午後に職員会議や研究会が入っていないときは、教職員で全校児童の下校見守り指導を実施する予定です。その際は、保護者・地域の皆様も買い物や散歩ついでなど、何かをしながらの「ながら見守り」にご協力いただければありがたいです。

#### ◆ 居場所と人間関係づくりについて

一斉指導になじめない、教室にいられない児童の増加は、本校だけの課題ではありません。学習支援や生活支援をはじめ、その子にとっての居場所や信頼できる人間関係づくりなど、家庭、関係機関と連携を図りながら個に応じた対応が学校に求められています。

- 本校は教育相談に力を入れており、毎週、教育相談会議を行い、管理職、養護教諭、特別支援教室専門員、学校生活支援員、スクールカウンセラーが情報共有をしながら、気になる児童への対応を検討しています。家庭と校内の連携により、関わり方や居場所（保健室、相談室、校長室など）の在り方などの充実に努めるとともに、必要に応じて相談室やフリーマインドなどの関係機関との連携協力も図っていきます。
- 教員の専門性の向上のために、校外で実施される研修会に加えて校内研修会も行い、児童理解とその対応について実践的な学びを重ねていきます。

#### ◆ コミュニティスクール（保護者・地域との連携）について

本校は練馬区のコミュニティスクール（CS）の指定を受け、3年間、学校運営協議会を軸に、保護者・地域の皆様から教育活動へのご協力をいただいております。今後も「学校は地域とともに、子供のためにある」との理念を掲げ、学校・家庭・地域との双方向の信頼関係を深めるとともに、相互に教育力を高め、子供たちの豊かな学びと育ちの環境づくりを行うことを目指します。そこでまずは、CSと保護者の会の運用について、学校と家庭と地域が共通理解をもって一体となることがCS充実のカギとなります。

- 共通理解のためにまず、CSに関わる校内の組織体制を整理し、①学習に関わる連携（研究推進部）②安全に関わる連携（生活指導部）③行事に関わる連携（特別活動部）とし、教職員も教育課程全体に保護者・地域の連携がどのように関わっているのかを俯瞰しながら、持続可能な豊かな学習環境を追求していきます。
- 保護者の会の皆様には、主として学校公開日、体育的、文化的な行事を主にボランティアを募り、当日の運営にご協力をいただいております。令和8年度も引き続きお願いできればと考えています。
- 以上のような取り組みをする中で、ゲストティーチャーをお招きしての特別授業や交流、防災に関わること、学校応援団の日常や行事についてなど、CSに関わる情報をホームページやお便りで積極的に配信していきます。